

令和4年度 第2回学校運営協議会議事録

日程	令和4年10月7日(金)	時間	15:30-16:10
会場	矢上交流センター	記入者	小林圭介
司会	地域みらい課 田村課長		
出席委員	人数：9名(15名中) 委員氏名：石橋良治(邑南町長) 辰田直久(卒業生会会長) 中村厚子(島根県立石見養護学校校長) 竹下和宏(羽須美中学校校長) 永岡 靖(瑞穂中学校校長) 小泉賢咲(邑南町商工会副会長) 服部幸信(JAしまね島根おち地区本部本部長) 井上正行(邑南町進出企業会会長) 馬庭寿美代(島根県教育委員会教育指導課企画幹)		
その他	アドバイザー：作野広和(島根大学教育学部教授) 赤坂一念(島根県立大学総合政策学部教授)		

■会議概要

議事	概要
1. 開会	**
2. 会長あいさつ	**
3. 校長あいさつ	**
4. 出席者確認	上記のとおり
5. 学校運営協議会 成立要件確認	成立要件を満たすことを確認
6. 報告・共有事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より学校運営協議会とコンソーシアム役員会との位置づけについて説明 ・上半期の状況報告 ・令和5年度入学生募集状況について報告
7. 議事	<ul style="list-style-type: none"> ●第1号議案 矢上高校のスクールミッションについて ・校長より資料に基づき説明 ご意見) ・矢上高校は、邑南町による支援や協働の機会が多いので、「地域の産業や文化に関心を持ち」という程度ではなく、「地域とと

	<p>もに」まで深めてもよいのではないか</p> <ul style="list-style-type: none">・人材育成という使命だけではなく、I型のスクール・ミッションにあるように、人材育成をすることで「地域コミュニティーや文化的拠点としての役割を果たす」という面も入れるべきではないか・いずれにしても、「地域とともに」という文脈で作り変えた方がよい <p>などのご意見をいただき、事務局で練ることで承認。</p>
8. 閉会	**